

# あなたの「幸福」に関するアンケート実施結果の取りまとめ

## ■取組の概要■

### 1 目的

次期総合計画の策定に当たって、岩手が持つ「多様な豊かさ」や「つながりの価値」などにも着目した「幸福」を重要なテーマとして議論していくため、県民の「幸福」に関する考え方を知らため実施したものの。

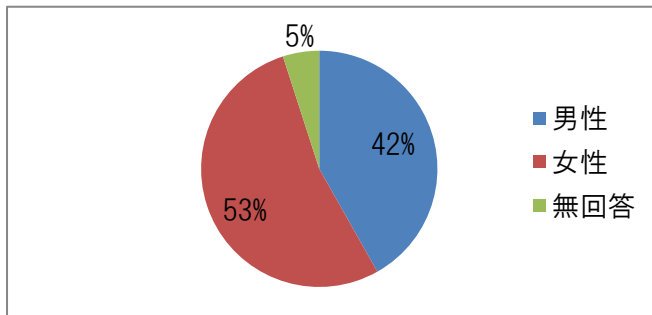
### 2 実施概要

- (1) 対象 県が主催する各種会議やイベント等の参加者
- (2) 実施方法 アンケート用紙を配付し、その場で回答
- (3) 実施時期 平成29年9月～平成30年3月
- (4) 質問項目
  - ① 現在の幸福度
  - ② 「幸福」を考えるとときに重視するもの
  - ③ 自分自身や家族、周りの人たちの「幸福」のために普段心がけていること  
(自由記載)

#### (5) 回答者の属性

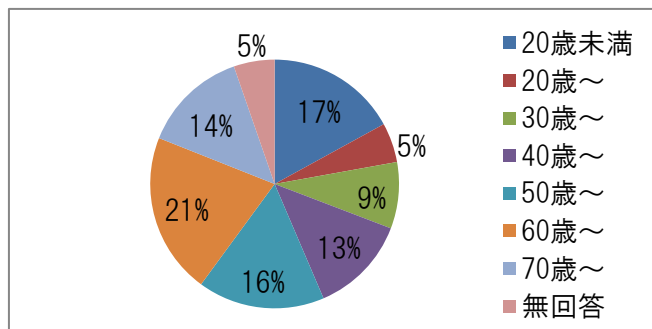
##### ① 性別

区分	男性	女性	無回答	合計
回答者数	2,890	3,677	344	6,911
割合	42%	53%	5%	100%



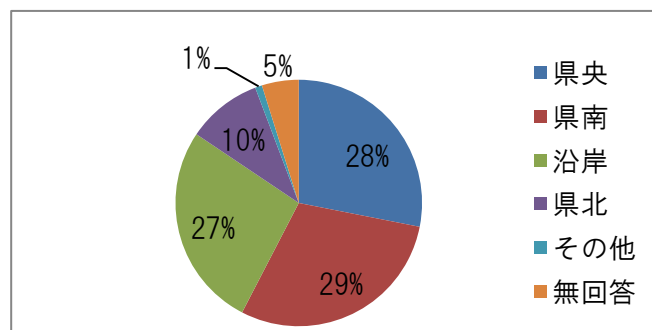
##### ② 年齢

区分	20歳未満	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	60歳～	70歳～	無回答	合計
回答者数	1,176	356	597	882	1,140	1,448	945	367	6,911
割合	17%	5%	9%	13%	16%	21%	14%	5%	100%



##### ③ 居住地域

区分	県央	県南	沿岸	県北	その他	無回答	合計
回答者数	1,942	2,039	1,853	680	63	334	6,911
割合	28%	30%	27%	10%	1%	5%	100%

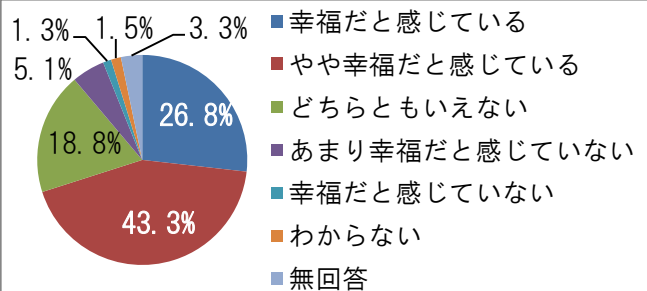


### 3 実施結果

#### (1) 現在の幸福度

7割以上が「幸福」＋「やや幸福」と回答。県民意識調査よりも高い結果となった。（県民意識調査 H28：50.5%、H29：54.7%）

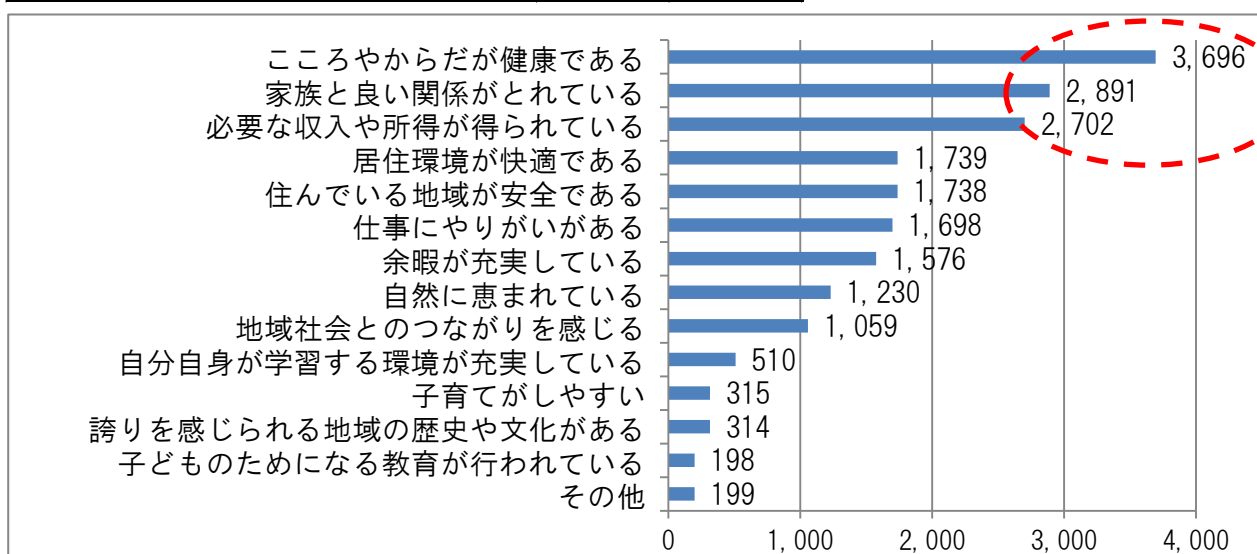
設問	回答数	割合
幸福だと感じている	1,851	26.8%
やや幸福だと感じている	2,991	43.3%
どちらともいえない	1,298	18.8%
あまり幸福だと感じていない	351	5.1%
幸福だと感じていない	88	1.3%
わからない	106	1.5%
無回答	226	3.3%
合計	6,911	100.0%



#### (2) 幸福を考えるとときに重視するもの（3つ選択）

1位：健康、2位：家族、3位：収入となり、上位は県民意識調査とほぼ同じ結果となった。（H29年県民意識調査：1位：健康、2位：家族、3位：家計、4位：余暇、5位：居住環境）

設問	回答数	割合
こころやからだ健康である	3,696	53.5%
家族と良い関係がとれている	2,891	41.8%
必要な収入や所得が得られている	2,702	39.1%
居住環境が快適である	1,739	25.2%
住んでいる地域が安全である	1,738	25.1%
仕事にやりがいがある	1,698	24.6%
余暇が充実している	1,576	22.8%
自然に恵まれている	1,230	17.8%
地域社会とのつながりを感じる	1,059	15.3%
自分自身が学習する環境が充実している	510	7.4%
子育てがしやすい	315	4.6%
誇りを感じられる地域の歴史や文化がある	314	4.5%
子どものためになる教育が行われている	198	2.9%
その他	199	2.9%



#### (3) 幸福のために普段心がけていること（自由記載）

コメント件数は4,333件で、回答者の約6割が記載。

主なコメントとして、「地域活動やボランティア活動への参加」、「挨拶する」、「コミュニケーションをとる」、「家族と過ごす」、「家族と食事をとる」といった地域や家族、周りの人たちとの「つながり」や「規則正しい生活を送る」、「バランスの取れた食事」、「運動をする」、「ストレスをためない」などの「健康」を重視する回答が目立った。

※ コメント一覧は別添のとおり。（非公開希望のものを除いて掲載しています。）